

平成 26 年度

横浜国立大学防災・防火訓練の実施について

平成 26 年 12 月 10 日（水）12:00～12:30

場所：横浜国立大学常盤台キャンパス

内容：安否確認システムの使用訓練及びマニュアルで指定された避難場所に避難する訓練

※悪天候の場合は、避難場所への移動は行いません。

当日のタイムスケジュール

- 12:00 ①緊急地震速報を流します。
②館内放送を流します。
③それぞれの建物で「シェイクアウト訓練」(注1)を行います。
④すみやかに最寄の避難場所に移動します。(※悪天候の場合は移動しません)
⑤避難場所に到着したら、事前登録されたアドレスに送信される安否確認システム(注2)にアクセスします。アクセスできない場合は、所定の安否確認票(注3)に記入して、提出用の箱に入れます。
- 12:30 終了

当日の注意事項について

- ①避難時にエレベーターは使用しないでください。
- ②構内バスが通行していますので、ご注意ください。

「シェイクアウト訓練」とは？



①「DROP! : まず低く!」 ②「COVER! : 頭を守り!」 ③「HOLD ON! : 動かない!」
参加者は、一斉にそれぞれの場所で、上記①②③などの安全確保行動を1分間行ってください。

「自助」の向上を図るための安全確保行動として、神奈川県では、県民・事業者・行政機関などに広く参加を呼びかけ、地震発生時の安全確保行動を県内全域で行う「かながわシェイクアウト（いっせい防災行動訓練）」を実施しています。

本学も、訓練の際に取り入れていますので、一斉にそれぞれの場所で上記の安全確保行動を1分間行ってください。



「安否確認システム」とは？

本学では、大地震、風水害などの自然災害や事故が発生した場合に、学生及び教職員の安否確認を行う手段として、安否確認システムを導入しています。

安否確認システムへのアクセス方法は、本学ホームページにも掲載されていますので、あわせてご確認ください。

なお、アドレスの登録方法は以下のとおりですので、訓練前に登録状況を確認しておいてください。

学生：学務情報システムから登録できます。

教職員：情報基盤センターのパスワード変更システムから登録できます。

「安否確認票」とは？

今回は、事前登録されたアドレスに送信される安否確認システムにアクセスすることになっていますが、アクセスできなかった場合に使用する様式です。

(様式は各避難場所に置いてあります)

この様式は、学生に配付している「大地震行動マニュアル」に添付されている様式と同じものです。

記入日	年	月	日	時	分
安否確認票					
氏名	学籍番号				
住所(〒)	山手型				
所属(学部、大学院等)					
担当教員と電話番号					
ケガの状況	緊急避難場所				
当座の連絡先	連絡先				